

# 税関は、令和4年に発足から 150周年を迎えます。

明治5年11月28日(1872年)、税関の前身である  
運上所から改称されて正式に発足して以来、  
我が国の貿易の健全な発展と安全な社会の実現に  
大きな役割を果たしてまいりました。

## 税関の3つの使命

### 1 安全・安心な 社会の実現

不正薬物・銃砲等の密輸  
阻止を最重要課題とする  
とともに、我が国における  
テロ行為等を未然に防止  
することにより「世界一安  
全な国、日本」を築く。

### 2 適正かつ公平な 関税等の徴収

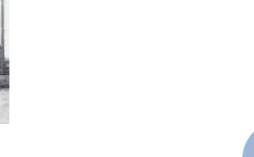
関税・消費税等あわせて約  
9.1兆円すなわち国税収入  
の約14.1% (令和2年度)  
に相当する額を徴収する  
歳入官庁として、適正かつ  
公平に関税等を徴収する。

### 3 貿易円滑化の 推進

国際物流におけるセキュリ  
ティを確保しつつ、AEO制  
度の推進やIT化等を通じ  
て、通関手続きを一層効率  
化・迅速化し、利用者の利  
便性の向上を図る。



提供:大阪城天守閣



## 日本税関の管轄区域

税関の官署は、貨物の輸出入通関や船舶・航空機の取締りの拠点として外国との貿易を行うための港(開港)や空港(税関空港)、さらには、内陸部の流通拠点等に設置されており、各地で発生する行政需要に対応しています。

税 関	9	出 張 所	105
支 署	68	監 視 署	10
開 港	119	税 関 空 港	32

2021年4月

### 港湾の発展

東京港

昔 昭和38年撮影

今 令和2年撮影 (提供:東京都港湾局)

横浜大さん橋

昔 写真中央の茶色の建物は明治27年完成の横浜税関監視課庁舎(提供:長崎大学附属図書館)

今 令和3年撮影

### 日本税関の管轄区域

日本税関の管轄区域

税関の官署は、貨物の輸出入通関や船舶・航空機の取締りの拠点として外国との貿易を行うための港(開港)や空港(税関空港)、さらには、内陸部の流通拠点等に設置されており、各地で発生する行政需要に対応しています。

税関の管轄区域には、以下の主要な拠点があります：

- 東京税関
- 大阪税関
- 横浜税関
- 名古屋税関
- 神戸税関
- 門司税關
- 長崎税關
- 沖縄地区税關
- 函館税關

各拠点には、歴史的写真や現況写真が示されています。

### 空港の発展

成田空港

昔 昭和53年(開港時)撮影 (提供:成田国際空港株式会社)

今 平成31年撮影 (提供:成田国際空港株式会社)